



選挙を通して政治や社会について考える

県立東海高等学校で「主権者学習講座」を開催

11月9日、東海村選挙管理委員会が、東海高校で3年生を対象に「主権者学習講座」を開催しました。これは、政治参加の重要性を伝え、主権者としての意識を育む「主権者教育」の一環で行ったもの。講師の市島宗典さん(総務省主権者教育アドバイザー、岩手県立大学総合政策学部准教授)による、投票する候補者の選び方などの話に、真剣な表情で耳を傾けていた生徒たち。講座後半の模擬投票では、実際の投票所の雰囲気を感じながら、模擬の選挙公報を参考に、どの候補者に投票するかを自ら考えて投票していました。生徒たちにとって、政治や社会のことを「自分ごと」として考える良い機会となりました。

2023.12.10 広報とうかい12月号